



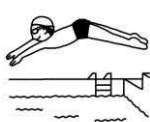
校長通信

令和5年度13号 令和5年8月1日

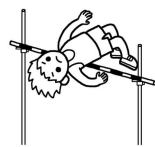
和歌山市立河北中学校 校長 戸川定昭

《中体連県大会で健闘！》

夏季休業に入り、県大会が開催されました。本校からは、軟式野球部、水泳部、柔道部、卓球部、陸上競技部が和歌山市の代表として県大会に出場しました。出場した選手は、勝敗を超えて、よく頑張ったことを各顧問から報告を受けています。



柔道部から男子1名、女子1名個人戦で、卓球部から男子1名個人戦で、陸上部から男子1名、女子2名が近畿大会に出場することが決定しました。近畿大会での健闘を祈ります。



《教育専門研修講座で教員の資質・指導力アップ！》

夏季休業中、和歌山市教育委員会が主催する様々な研修講座が開設され、本校の教職員も何人か受講し、教員としての資質向上に向けて取り組んでいます。

私は、和歌山市教育委員会から依頼を受け、英語教員を対象とした、中学校外国語教育専門研修講座の講師を務めました。効率よく英語を習得するための理論や指導法を解説した後、受講した教員の方々に生徒になってもらって、理論にかなった学習活動を実際に体験してもらいました。参加者は、たいへん熱心に受講していました。参加者には、今回、得たことを2学期からの授業実践で生かしてくれることを期待しています。

《河北中 OB・OG の高校生が大活躍！》

全国高等学校野球選手権大会和歌山大会、決勝戦で和歌山市立和歌山高校が延長タイブレークの末、和歌山北高校を下して優勝し、甲子園の出場権を得ました。高校球児の白球を追う姿は、いつ見ても感動を与えてくれます。今大会で、河北中学校の卒業生の何人かも、試合に出場し、懸命にプレーをしていました。

また、現在、北海道で行われているインターハイも、私の知る限りでは、柔道とボートで、河北中の卒業生が出場しました。

更に、レスリング世界選手権に本校卒業生で、現在和歌山北高校1年生が17歳以下グレコローマン級に出場するとニュース和歌山に写真付きで掲載されていました。

卒業生のがんばりを新聞やテレビなどマスコミを通して見ることができて、とてもうれしく、誇りに思っています。頑張れ先輩！続け、河北中生！